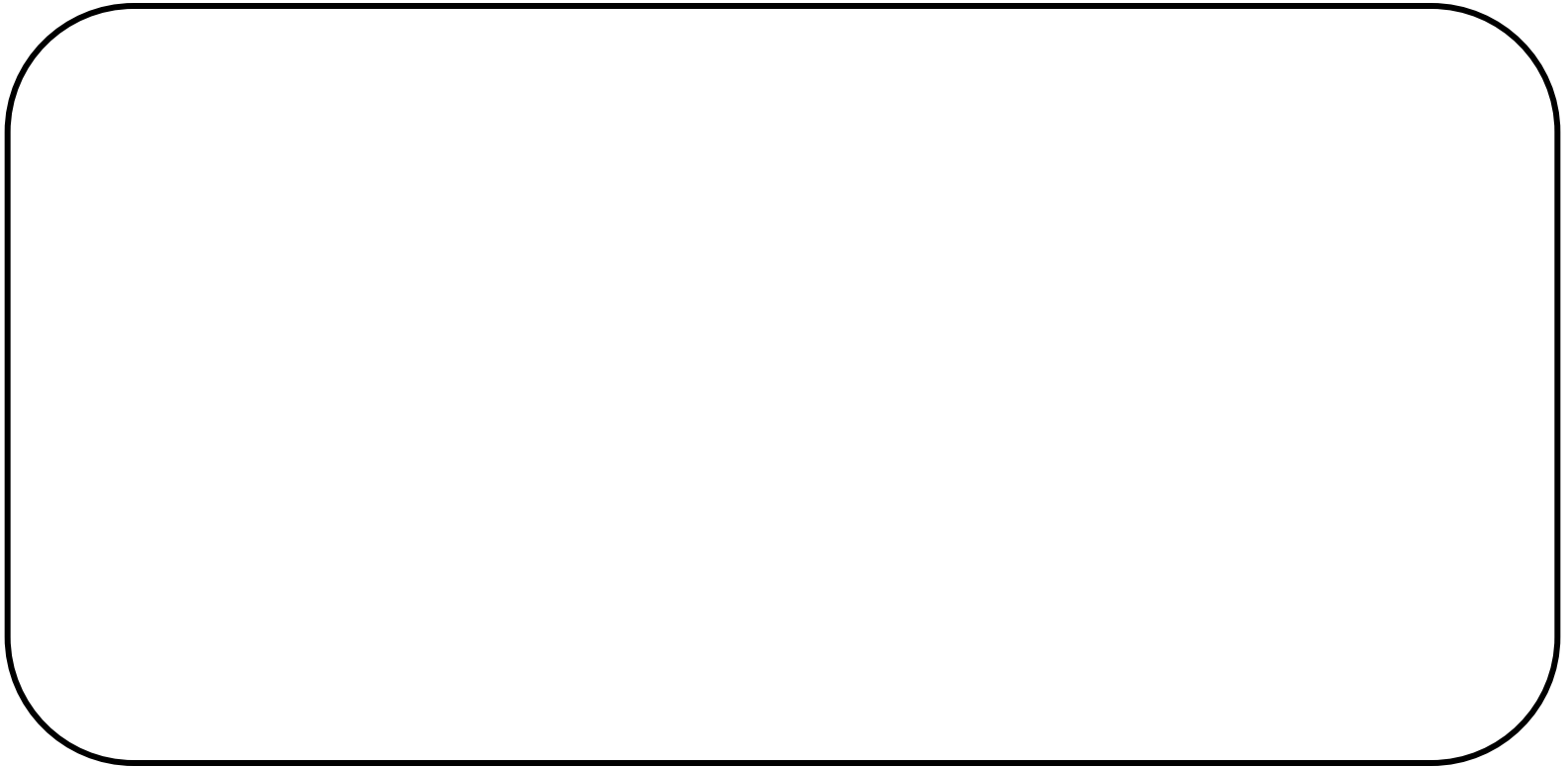


「親の力」をまなびあう学習プログラム

「ファシリテーターの役割について」



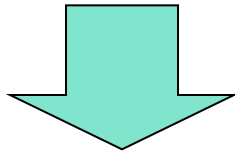
**○御自身のファシリテーターとしての体験を通して、
課題(不安, 疑問等)と思われることは何ですか？**

A large, empty rounded rectangular box with a black border, intended for the user to write their response to the question above.

ファシリテーターの役割①

学習者の「自ら気づきまなぶ力」を引き出しましょう

- 学習者の発言をよく聞く
- 思いを分かりやすい言葉に言い換える
- 要点を整理して言葉を繰り返す



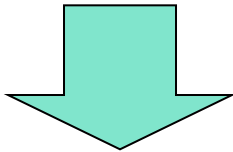
学習者が客観的に自分を見つめ、自らの力に気づきやすい

★ 自らの中に力があることを
学習者(親)自身が認識する

ファシリテーターの役割②

語り上手ではなく、聞き上手になりましょう

- ・参加者同士が語り合うことを中心に学習を進行
- ・一人ひとりの発言をよく聞き、相槌を打ったり、共感する



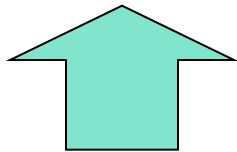
話す方は「分かってくれている」「受けとめられている」と安心して話しやすくなる

★話をしてるうちに、
自分の中で「問題点」が整理される

ファシリテーターの役割③

力の均衡(パワーバランス)を大切にしましょう

- ・ファシリテーターは「教師」や「リーダー」ではない
- ・学習者もファシリテーターもみな平等であり、対等



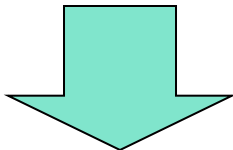
参加者同士で「約束」を確認し合う

**★参加者全員で、平等に話すことができる
和やかな雰囲気を作る**

ファシリテーターの役割④

コーディネーターでもあります

- 参加者同士をつなぐコーディネーター
- 同じ時間を共有した参加者同士が、学習活動の中で信頼感を共有
- 参加者同士が人間関係が気づけるように配慮する

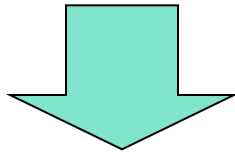


★学習後もつながり合い、
支え合っていくことができる

ファシリテーターの役割⑤

深刻な問題は関係機関を紹介しましょう

- ・いじめや児童虐待など深刻で緊急性の高い問題



関係機関に相談するようアドバイスする

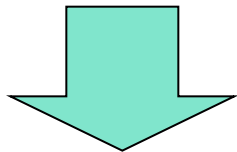
★責任と丁寧さを持ち、誠意をもった対応を！

ファシリテーターの役割⑥

いろいろな人の存在を意識しましょう

- ・多様な状況の方がいることを想定しておく
- ・参加者の表情やしぐさなどに気を配る
- ・言葉の使い方やニュアンスなどの工夫

「表情が冴えない方」「突然黙り込んだり泣き出す方」



★その人の思いを受け止めながら、必要であれば、終了後に個別に話を聞くなど、丁寧で誠意ある対応を！

親プロ

寄って 話して 自ら気づく



親の力をまなびあう学習プログラム